

「モノづくりは、まずヒトづくりから」

菅原 廣悦

(株式会社寒風 代表取締役社長)



当社は、昭和21年、初代・菅原庚橘が復員して生活の糧を得るために始めたのが個人経営で、菅原石材として創業された石材採掘、販売業でありました。

当時の商品は、墓石と間知石（石垣や土留めに用いる四角錐台状の石材）でした。何をやるにも人手の作業で大変な重労働であったようでありませぬ。石材の運搬は馬車が主力で商売のエリアも限られており、遠距離運搬は鉄道が使われ、脇本駅の構内には石のストックヤードが有り、そこが私たち子供の遊び場でもありました。石材の販路を大きく拡大させたのがトラックの導入で、県内はもとより、山形県や青森県まで出荷が可能となり、昭和30年には寒風石材協同組合、昭和32年には事業の拡大に伴い寒風石材株式会社が設立され、又、ブルドーザーやタイヤローダー、クローラードリル等々機械化が進み、安全で計画的な作業が確保され、現在の基を築いてくれました。

昭和34年には土木部を新設し、秋田県知事登録、現在は平成21年から大臣登録となっております。一方、社内では石工事務所と言っておりますが、県外への製品販売や石工事の受注が活発になり、昭和59年には「男鹿石」を使った仕様

が採用され、山谷堀公園の仕事を受注することが出来、東京進出を果たすこととなります。東京でも、自社の提案で受注しましたが、自社の男鹿石の丁場（作業場所）を持ち製品を提供し、施工まで出来る業者はほとんどいないということが分かりました。

以後、関東でそこそこの受注が続き、平成8年には首相官邸の外構工事、平成14年には首相官邸2期工事、平成18年には皇居中之門工事等知名度の高い工事を施工することが出来るようになりました。その為にも大臣登録は重要であり、アピールにもなっております。平成13年には社名を株式会社寒風に変更し、現在に至っております。

発注者の意図する提案、喜んで頂ける仕事の仕上がり、心が伴わなくてはいい仕事はできません。モノづくりは、まずヒトづくりからであります。一つは、挨拶が出来ることです。おはようございます、失礼します、行って来ます、ただ今帰りました。二つは、掃除の励行であります。自分の仕事場、作業場は自分達の手で掃除する事です。当番を決め輪番制で対応します。当然私も掃除機をかけますし、雑巾がけもします。外部委託は一切しておりませぬ。このこと

により気づきが出てきますし、協調性が出てきます。挨拶が出来ること、掃除をきっちりすること、これが我が社のヒトづくりであります。

平成8年に、「石のカンプー」秋田営業所を開設し、墓石・仏壇・仏具の取り扱いも始めました。特にこの店舗は、人生経験を有する方々との接触が多く、「お客様の視点にいかに対応出来るか」であります。いくら良い提案をしたとしても、お客様の要求するものでなければ成約にはなりません。モノ売りではなくコト売りをしなくてはいけない、これはマーケティングの概念として語られるようになって久しい考え方です。

過日、お客様から私宛のお手紙を頂きました。内容は、「長年心の中で“どうしたもんだろうか”と墓石のことで悩んでいた事があり、色々相談に乗ってもらい、大変時間を取らせてしまいました。心が晴れました。親身になってお付

き合い頂き大変ありがとうございました。」というお手紙でした。内容がよく分からないのでどのようなものであったか確認したところ、別段の事ではなく、対応した社員にとっては普段の説明、相談という事でした。有りがたいことです。お客様に喜んで頂ける仕事をしているのだな、と感じた出来事でした。モノづくりは、まずヒトづくりからであります。

企業とは、人は何を望んでいるのか、人は何を欲しているか、人は何に困っているのか、そのために人のお役に立てれば、という事だと思えます。それが結果として、利益として還ってくるという事ではないでしょうか。

鶏口となるも牛後となるなかれ。私のモットーであります。社員一人一人が経営者としての自覚を持ち、社員とその家族の幸せを願い、これからも地域になくてはならない企業を創るため、頑張っ参ります。

会社概要

1 会社名	株式会社寒風	8 資本金	3,000万円
2 代表者名	代表取締役社長 菅原 廣悦	9 年商	12億6,550万円(平成30年6月期)
3 所在地	〒010-0342 男鹿市脇本脇本字前野1-1	10 従業員数	58名(平成30年6月末)
4 TEL	0185-25-2222	11 事業内容	景観用石材施工、 石材の採石・加工・販売、
5 FAX	0185-25-2223		土木工事、造園施工 など
6 URL	http://kanpu-oga.jp/	12 組織体制	【石工事部】【石材部】 【石材加工場】【土木部】 【秋田営業所(秋田ショールーム)】
7 創業	昭和21年11月		

基本方針

目的

- 一、すぐれた製品をつくり、社会の発展につくす
- 一、よりよい理想の会社をつくり、永遠の発展をはかる

社風

- 一、仕事をとおして、一人一人の人生の充実をはかる
- 一、人々から、好感をもたれる会社をめざす
- 一、互いに信頼と理解をもち、健康で明るい職場をつくる

1988年制定

品質・環境方針

“モノづくりは、まずヒトづくりから”

—アイサツ、掃除の励行—

【品質】

地域になくってはならない企業を創るため
お客様の立場にたって有効な継続的改善活動を行う

【環境】

心やすらぐ『石文化創造』を基軸に、石の空間創りを事業原点として、人々の心を癒す住空間、繊細な日本の心を育む住空間を提案することで社会に貢献する

- 一、事業活動（建設・石材・石材加工）が環境に与える影響を的確に捉え、環境保全のための必要な環境目的・環境目標を定め、環境マネジメントシステムを構築し、かつ定期的見直しと継続的改善に努める。
- 二、環境に関する法令、条例及び業界基準、その他の要求事項を遵守し、環境保全に取り組む。
- 三、事業活動に関わる環境影響を認識し、資源の有効利用・省資源・温暖化防止・廃棄物の削減と有効利用を推進する。
- 四、環境に関わる活動内容・成果を文書化し、教育することで、従業員の継続的な意識高揚と情報の共有化に努める。

この環境方針は要求に応じて社外にも公開する

平成19年3月27日制定
株式会社 寒風
代表取締役社長 菅原廣悦